記入式アンケート結果

設問(1): 講演会の内容はどうでしたか

一		
	1	実例を基に分かり易かった。身近な問題に感じ取れた。
良かった	2	分かり易かった。
	3	聞いたことがなかったので良かった。実際にあった話しで身につまされた。
		分かり易くて良かった。制度利用時の窓口紹介があればなお良かった。
	5	自助、共助、公助の大切さを理解できた。孤独にならないよう地域で助け合っ ていきたい。
	6	例題がとても分かり易かった。
	7	11.18の知的障がい者福祉大会もそうだったが、文化・芸術的な要素が加わった学習の場は、一方向的講演と異なり、参加・出席して良かった。
	8	とても分かり易く、ロ調もテンポ良く多くの地域の方にも聞いてもらいたいと 感じた。
	9	たいへん良かった。素晴らしかった。また聞きたい。
	10	太鼓の演奏が良かった。神田さんの話もたいへん良かった。
	11	とても理解しやすかった。
	12	3話とも福祉に係る良い講演会でした。
	13	分かり易い話の中にいろいろ考えさせられることがあった。
	14	神田織音さんは、日曜日のNHKラジオでお聞きする方です。とても良く理解が 出来、楽しい半日でした。太鼓演奏も元気があってすごく良かった。
	15	他人ごとではなく、身近のどこにでもあることです。
	16	講談で分かり易くて良かった。
	17	分かり易く事例を基に話しを聞けた。考えさせられる世の中だと思う。もっと 連携し、情報を発信していただければと思う。
	18	今後自分の地域でもお願いできればと思う。
	19	今度古典も聴いてみたい。
	20	お年寄りにも分かり易い。堅苦しくなく聞く事が出来るので良い。
	21	話を聞いていて目の前に情景が見えてきました。
	22	講談での後見人制度の話が、分かり易く参考になった。
	23	第一話も人情味があり、今の時代忘れています。元気なうちに相談をしたい。
	24	一般の方にも分かり易く説明して下さり良かった。
	25	講談を用いることで一般市民にも分かり易かったと思う。
	26	分かりやすくて有難うございました。
まあ良かった	1	講談を通して成年後見の必要性、並びに支援団体の存在がおもむろに理解できたように感じました。Mネットと行政諸団体との立ち位置が不明確に映りました。市民権を得るための実践、地域性を盛り込んでの実践を継続的に期待しています。
	2	耳が少し不自由なので聞き取り難いところがあった。
	3	講談のみ素晴らしかった。
-		

設問(2): 啓発事業や権利擁護センターについてご意見等記入してください。

ご意見等	1	啓発事業は理解しますが、より地域に浸透を図るなら、伝えたいこと等「行政、NPO目線でなく、言い回し・表現等、市民目線にレベルを下げ活動することを望みます。寄り添うという意味を深堀りして下さい。
	2	今後、一人暮らしの身寄りのない方が益々増えてくることが予想されます。成年後見制度の重要性が増してくると思われます。我々のような介護事業者にとっても、知識を深めるために今日のような学習の場が増えれば良いと思います。
	3	まだまだみなが知らない取り組みなので、皆に知らせることが大切。
	4	日中仕事に追われている40代、50代の人たちが学べる機会を作ってアピール して欲しい。
	5	たいへんな仕事ですが、がんばって下さい。
	6	多くの方に権利擁護センターについて知ってもらうことが大切だと思う。
	7	北信圏域の取り組み、たいへん良かったですし、うらやましく思いました。
	8	がんばって下さい。